

第 93 期

中間（第 2 四半期）報告書

〔2020年4月1日から〕
〔2020年9月30日まで〕



日本製麻株式会社

証券コード 3306

経 営 の 理 念

産業は公共の福祉をはかれをモットーとする。
社長以下全従業員は法令を遵守し、人類、国家、
社会のために奉仕することを心掛けよう。

わが社は、たゆまず前進しなければならぬ。
また人間は幸福を求めるために働かねばならぬ。

毎日の生活は神仏の加護によるものであること
を自覚して常に感謝の念を忘れぬこと。

如何にせば、より良いものをより安く供給する
ことが出来るか常に努力すること。

一朝有事に備えて、日頃蓄積に心掛けよう。

鶏口となるとも牛後となる勿れ。

株 主 の 皆 様 へ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、当社第93期第2四半期（2020年4月1日から2020年9月30日まで）の事業の概況をご報告申しあげます。

2020年12月

代表取締役社長 中 本 広太郎

1. 企業集団の現況に関する事項

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により社会・経済活動が大きく制限され、景気は急速に悪化しました。緊急事態宣言解除後は持ち直しの動きが見られたものの、感染症の再拡大もあり、極めて厳しい状況で推移しました。

このような経済状況のもと、当社グループは、コロナ禍において事業ごとに多様な状況で推移しました。食品事業は安定した生産活動に取り組み、パスタの販売数量が伸びました。マット事業は前期より合理化を推進し海外生産拠点の立て直しを図って参りましたが、自動車業界が低迷して販売数量は減少しました。産業資材事業は雑穀用麻袋が輸入先であるインドのロックダウンにより需要時に供給できませんでした。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,719百万円（前年同四半期比11.6%減）、営業利益は60百万円（前年同四半期は営業利益4百万円）、経常利益は69百万円（前年同四半期は経常利益2百万円）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は71百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益0百万円）となりました。

(2) 事業の種類別セグメントの概況

(産業資材事業)

黄麻商品は、インドの断続的なロックダウンの影響で生産稼働率の縮小や船積み遅れが生じるなど先行きが見通せない状況で推移しました。包装資材も国内の市場が低迷するなか、自動車向けや食糧用の包装資材の取扱数量は限定的となりました。その結果、売上高は306百万円と前年同四半期と比べ76百万円（19.9%）の減収、営業利益は4百万円と前年同四半期と比べ13百万円（73.0%）の減益となりました。

(マット事業)

日本国内および海外の自動車用フロアマットの販売は、自動車メーカーの操業停止や販売の落ち込みに伴い売上高は減少しました。その結果、売上高は692百万円と前年同四半期と比べ250百万円（26.5%）の減収、営業損失は25百万円（前年同四半期は26百万円の営業損失）となりました。

(食品事業)

パスタは、新型コロナウイルス感染症が広まった4月から6月、量販店からの引き合いが増えるなど家庭用商品の売上・利益が大きく伸びました。飲食店や学校給食向けなど業務用商品の売上は減少し未だ回復までには至っていない現状です。レトルト商品も同様の傾向のなか、順調に推移しました。その結果、売上高は718百万円と前年同四半期と比べ101百万円（16.5%）の増収、営業利益は79百万円と前年同四半期と比べ68百万円（632.2%）の増益となりました。

(3) 対処すべき課題

当社グループの対処すべき課題は、食品事業において、より一層の家庭用商品の売上・利益を伸ばすとともに業務用商品の需要回復に迅速に対応することであり、マット事業において、自動車業界の動向に適応した生産体制の構築を図ることです。

2. 会社役員に関する事項

取締役の状況

(2020年9月30日現在)

地 位	氏 名	担当および重要な兼職の状況
代表取締役社長	中 本 広 太 郎	サハキット ウィサーン カンパニー リミテッド取締役
取 締 役 会 長	網 本 健 二	経営企画推進統括役
取 締 役	中 川 昭 人	経理部長
取 締 役	梅 澤 恒 治	マット事業部部長、サハキット ウィサーン カンパニー リミテッド代表取締役
取 締 役 (監査等委員)	池 田 明 穂	
取 締 役 (監査等委員)	青 柳 吉 宏	青柳吉宏税理士事務所代表
取 締 役 (監査等委員)	児 玉 実 史	弁護士法人北浜法律事務所代表社員

- (注) 1. 取締役青柳吉宏氏および取締役児玉実史氏は、社外取締役であります。
2. 取締役青柳吉宏氏は、税理士の資格を有しており、財務および会計に関する相当程度の知見を有するものであります。
3. 取締役児玉実史氏は、弁護士の資格を有しており、企業法務に関する相当程度の知見を有するものであります。また、東京証券取引所に対し、独立役員として届け出ております。
4. 当社は、サハキット ウィサーン カンパニー リミテッドに対し、製品の売買等の取引関係があります。

四半期連結貸借対照表

(第2四半期連結会計期間)
(2020年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	1,940,721	流動負債	662,574
現金及び預金	752,205	支払手形及び買掛金	280,297
受取手形及び売掛金	529,177	短期借入金	30,000
商品及び製品	230,877	1年内償還予定の社債	50,000
仕掛品	176,164	1年内返済予定の長期借入金	143,636
原材料及び貯蔵品	236,178	未払法人税等	963
その他	16,293	賞与引当金	49,824
貸倒引当金	△174	その他	107,853
固定資産	1,804,331	固定負債	894,060
有形固定資産	1,112,644	社債	315,000
建物及び構築物	226,038	長期借入金	347,386
土地	799,614	繰延税金負債	45,153
その他	86,991	退職給付に係る負債	163,264
無形固定資産	20,718	長期預り保証金	1,500
その他	20,718	その他	21,757
投資その他の資産	670,968	負債合計	1,556,635
投資有価証券	610,881	純資産の部	
関係会社出資金	7,628	株主資本	1,361,084
繰延税金資産	27,419	資本金	100,000
その他	98,529	資本剰余金	564,343
貸倒引当金	△73,488	利益剰余金	702,132
資産合計	3,745,052	自己株式	△5,390
		その他の包括利益累計額	47,386
		その他有価証券評価差額金	△49,170
		為替換算調整勘定	96,556
		非支配株主持分	779,946
		純資産合計	2,188,417
		負債・純資産合計	3,745,052

(注) 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		1,719,384
売 上 原 価		1,319,902
売 上 総 利 益		399,482
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		338,601
営 業 利 益		60,881
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	353	
受 取 配 当 金	5,044	
為 替 差 益	8,572	
そ の 他	773	14,744
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	4,113	
持 分 法 に よ る 投 資 損 失	68	
支 払 保 証 料	1,345	
そ の 他	927	6,454
経 常 利 益		69,170
特 別 利 益		
投 資 有 価 証 券 売 却 益	404	404
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	398	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	931	1,330
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益		68,245
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	2,558	
法 人 税 等 調 整 額	△1,152	1,406
四 半 期 純 利 益		66,839
非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 損 失		4,594
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益		71,434

(注) 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

四半期貸借対照表

(第2四半期会計期間)
(2020年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	1,164,236	流動負債	591,014
現金及び預金	543,260	支払手形	138,059
受取手形	41,873	買掛金	119,898
売掛金	385,269	短期借入金	30,000
商品及び製品	139,540	1年内償還予定の社債	50,000
仕掛品	10,932	1年内返済予定の長期借入金	143,636
原材料及び貯蔵品	25,615	未払金	44,198
未収入金	11,921	未払費用	27,636
その他	5,822	未払法人税等	753
固定資産	935,881	未払消費税等	10,770
有形固定資産	708,076	賞与引当金	14,900
建物	187,251	その他の	11,162
構築物	13,991	固定負債	704,355
機械装置	23,585	社債	315,000
車両運搬具	0	長期借入金	347,386
工具器具備品	5,515	リース債務	21,757
土地	464,898	退職給付引当金	18,712
リース資産	12,834	長期預り保証金	1,500
無形固定資産	11,471	負債合計	1,295,369
リース資産	8,370	純 資 産 の 部	
ソフトウェア	783	株主資本	853,919
その他	2,317	資本金	100,000
投資その他の資産	216,334	資本剰余金	564,343
投資有価証券	100,474	その他資本剰余金	564,343
関係会社株式	72,093	利益剰余金	194,966
差入保証金	19,799	利益準備金	3,666
繰延税金資産	20,476	その他利益剰余金	191,300
その他	76,979	繰越利益剰余金	191,300
貸倒引当金	△73,488	自己株式	△5,390
資産合計	2,100,118	評価・換算差額等	△49,170
		その他有価証券評価差額金	△49,170
		純資産合計	804,748
		負債・純資産合計	2,100,118

(注) 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

四半期損益計算書

(第2四半期累計期間)

(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		1,211,292
売 上 原 価		869,785
売 上 総 利 益		341,507
販売費及び一般管理費		262,509
営 業 利 益		78,998
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	2,332	
為 替 差 益	187	
雑 収 入	633	3,153
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	4,088	
支 払 保 証 料	1,345	
受取手形売却損	155	
雑 損 失	771	6,360
経 常 利 益		75,791
特 別 利 益		
投資有価証券売却益	404	404
特 別 損 失		
固定資産除却損	398	
投資有価証券評価損	931	1,330
税引前四半期純利益		74,866
法人税、住民税及び事業税	2,361	
法人税等調整額	192	2,553
四 半 期 純 利 益		72,312

(注) 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 毎年3月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所 (郵便物送付先)	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (通話料無料)
(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記電話照会先にお問い合わせいたします。

公告の方法	電子公告とし、当社ホームページ (https://www.nihonseima.co.jp/) に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
-------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

上場証券取引所	東京証券取引所 市場第二部
---------	---------------

